

2022年10月7日

Press Release

報道機関各位



武庫川女子大学
Mukogawa Women's University

広報室

(Tel 0798-45-3533)

(E-mail kohos@mukogawa-u.ac.jp)

「武庫女ステーションキャンパスと 鳴尾エリアマネジメント連絡会」が 「2022年度グッドデザイン賞」を受賞

鳴尾・武庫川女子大前駅の高架下空間を地域共生の場としてデザインした「武庫女ステーションキャンパス (MSC)」と、武庫川女子大学、阪神電気鉄道株式会社をはじめとする地元企業、地域住民が連携して西宮市鳴尾地域の賑わいづくりを担う「鳴尾エリアマネジメント連絡会」の取り組みが評価され、「2022年度グッドデザイン賞」を受賞しましたのでお知らせします。

受賞対象名 地域活性化への取り組み【武庫女ステーションキャンパスと鳴尾エリアマネジメント連絡会】

事業主体名 鳴尾エリアマネジメント連絡会

分類 コミュニティづくりの取り組み・活動

受賞企業 学校法人武庫川学院（兵庫県）

阪神電気鉄道株式会社（大阪府）

鳴尾エリアマネジメント連絡会（兵庫県）

「武庫女ステーションキャンパス」は、阪神電車「鳴尾・武庫川女子大前」駅の高架下に2019年10月に開設した武庫川女子大学の施設です。駅改札を出てすぐ、上り方面に武庫川女子大学のキャラクターの名前を冠した「Lavy's カフェ」や講義等を行うレクチャールーム、放送スタジオ、みなと銀行、就職支援カフェ「知るカフェ」等が入居しています。

「武庫女ステーションキャンパス」の開設をきっかけとして、学校法人武庫川学院（大河原量学院長）、阪神電気鉄道株式会社（秦雅夫代表取締役社長）が中心となり、2020年、地元企業とともに「鳴尾エリアマネジメント連絡会」※が発足。駅周辺の良い環境やエリア価値の維持・向上を目指し、大学と企業、地域が連携してコミュニティ形成に寄与する仕組みを整備するとともに、ミニコミ誌「なるお通信」の発行や、SNS等による情報発信、賑わい創出のための「鳴尾ふれあいイベント 2022」の開催など、ソフト面の充実をはかってきました。

また、駅北側へのスーパーの誘致、駅前公園のアートボックスやステージの提案と実現、駅の南北を通り抜けできる路地とするなど利便性向上と賑わいづくりに取り組み、学生と住民が集う場、産学連携のプラットフォームの形成に寄与しています。従来にはない発想で地域に開かれた大学を具現化した「武庫女ステーションキャンパス」は、新しい形の大学ブランディングデザインとしても評価されています。

審査委員による評価コメント

「少子高齢化が進む日本で大学のブランディングは重要な課題だ。かつては有名デザイナーを起用してロゴマークを変更したり、校舎を有名建築家に依頼するようなわかりやすい施策が多かった。ここ武庫川女子大は駅の高架下にキャンパスを整備。学生が住む地域と共生し、それによって地域が活性化する、真の産学連携のまちづくりを目指した。これからの大学ブランディングのひとつの指標となるデザインだ」

※鳴尾エリアマネジメント連絡会構成員

株式会社エンリッジョン、株式会社阪神ステーションネット、阪神電気鉄道株式会社、株式会社みなと銀行、学校法人武庫川学院、株式会社ライフイノベーション、株式会社ライフコーポレーション

取材のご依頼、本件に関する問い合わせは
武庫川女子大学広報室 Tel 0798-45-3533
メール kohos@mukogawa-u.ac.jp
へお願いします。



GOOD DESIGN AWARD 2022



「武庫女ステーションキャンパス」のある「鳴尾・武庫川女子大前」駅の様子



駅前広場で行われた鳴尾ふれあいイベント（2022年4月）